

賀寿団地自治会の沿革

賀寿団地は昭和41年に東京ガス不動産（株）が分譲を開始したのがはじまりです。それまでは人気の少ない原野でした。当時としては珍しく都市ガス完備で大変人気があったようです。分譲を受けた人の殆どが東京ガスの関係者でしたが、その後の周辺地区の開発や代替わり等で今ではガス会社の人はいなくなっています。賀寿団地の賀寿は当時の人たちが健康と長寿の願いが込められた大変おめでたい名前です。その頃の人たちは何もかもが始めてづくしで大変苦勞をされたようです。

当初下郷町内会に属していましたが、昭和43年に8班74世帯による「賀寿団治会」が結成されました。現在の賀寿団地自治会の前身です。昭和47年「賀寿団地自治会」と名を改め、昭和50年には念願の集会所が建設されました。

創立当時の団地は戸数も少なく周辺では田や雑木林が多く蛇の這う姿も多く見られ、湿地では蛙が鳴きホタルの生息地でもありました。今でこそバスの本数も多く、商店やスーパー等も出来、学校も近くに出来て大変便利になりましたが、その頃は道路も不備なところが多く国道に通じる山道が雨が降ると通れず遠く回り道する有様でした。造成当時の貴重な写真が集会所に展示してあります。

それら先人たちの努力や、周辺の開発も進んだこともあり、自治会は順当に発展し、現在は17班352世帯となっています。（令和6年10月現在）

年	西 暦	記 事
昭和 38 年	1963	東京ガス不動産(株)土地の買収
昭和 41 年	1966	東京ガス不動産(株)分譲の開始 200 区画
昭和 43 年	1968	賀寿団治会結成 初代会長臼倉甚八氏 8 班 74 世帯
昭和 44 年	1969	第 2 次造成・分譲(白土谷地区)
昭和 47 年	1972	賀寿団地自治会と名称変更 世帯数 197
昭和 50 年	1975	集会所建設
昭和 52 年	1977	班の編成替え 23 班に分ける
平成 16 年	2004	賀寿団地自治会のホームページが立ち上がる 世帯数 374
平成 18 年	2006	班の編成替え (高齢化にともない) 16 班に分ける
平成 20 年	2008	クラシック・コミュニティ横浜 班に加入 班総数 17 班となる
平成 31 年	2019	自治会結成 50 周年記念誌発行